

第一回はこだて学生政策アイデアコンテスト 発表提案



RESASから捉え直す 北海道最古の祭

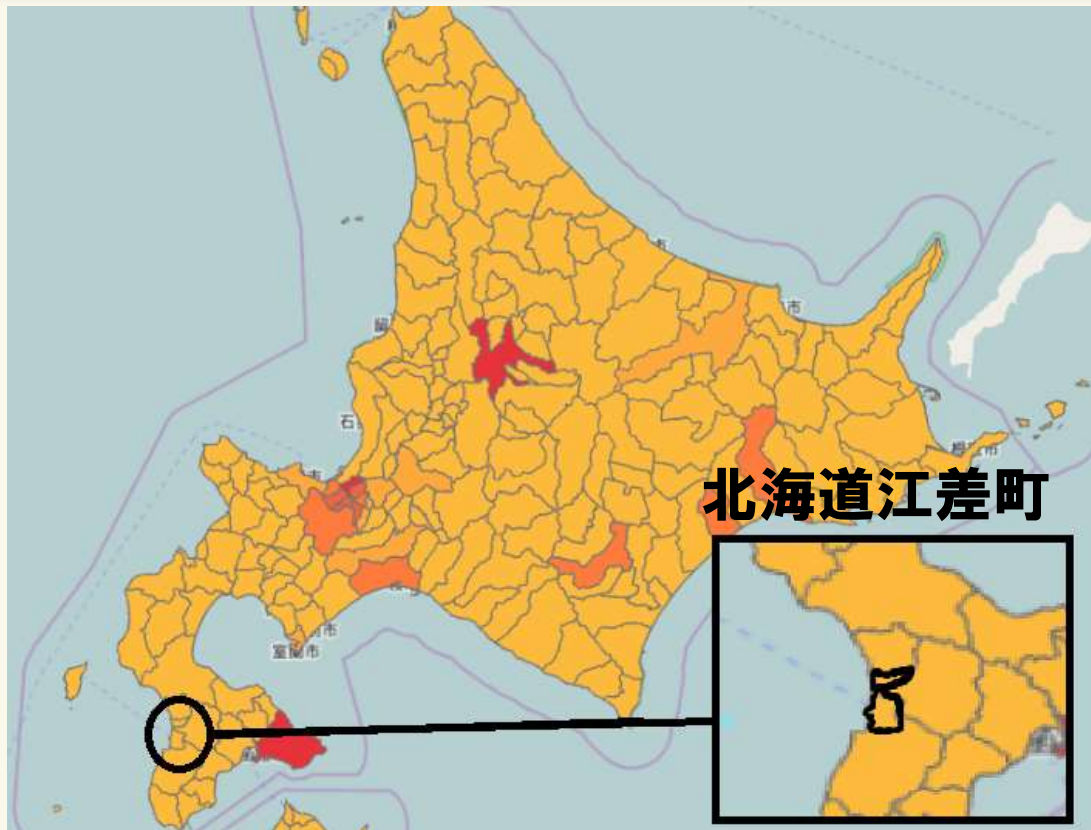
北海道江差町の地域経済を御神酒の地産地消で元気にする



北海道教育大学函館校 古地順一郎ゼミ

江差町の現状

2/14



総人口：8,121人 総面積：109.53km²

基幹産業：農業・水産業

「民謡：江差追分」「江差姥神大神宮渡御祭」

北海道遺産 江差姥神大神宮渡御祭



豪華絢爛な「山車行列」



数百キロの神輿を2日間担ぎ続ける

370年の歴史を誇る、**北海道最古の祭**。

町民のほぼ全員が参加する一大行事。

- ・古地ゼミは、**2年間**に亘り江差町で活動。
- ・**町の全面協力**の下、3年小野寺が**24日間滞在**。
ヒアリング・フィールドワーク・資料調査を行う。

本提案の方向性

3/14

リサーチ・クエスチョン(明らかにしたい内容)

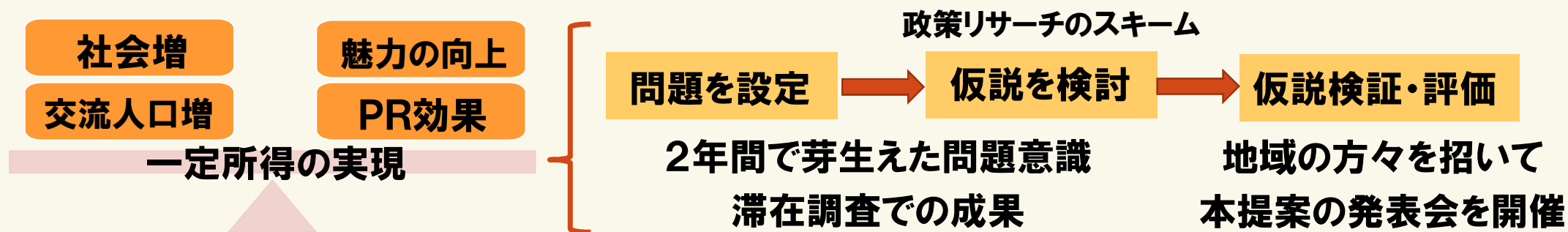
「なぜ郷土愛は強いのに、若者は人口流出し続けるのか？」

→ ヒアリング調査：「祭には参加しに帰ってくるが、江差町には居住しない」

仮説

「住民の所得が向上すればするほど、若者の定住は増加する」

→ 山本地方創生相「地方創生とは、地方の平均所得を上げること」(H28.8.8 会見)



RESASの位置づけ

4/14

地方でのビッグデータ(RESAS)・ITの活用には限界がある



石破前地方創生相の発言

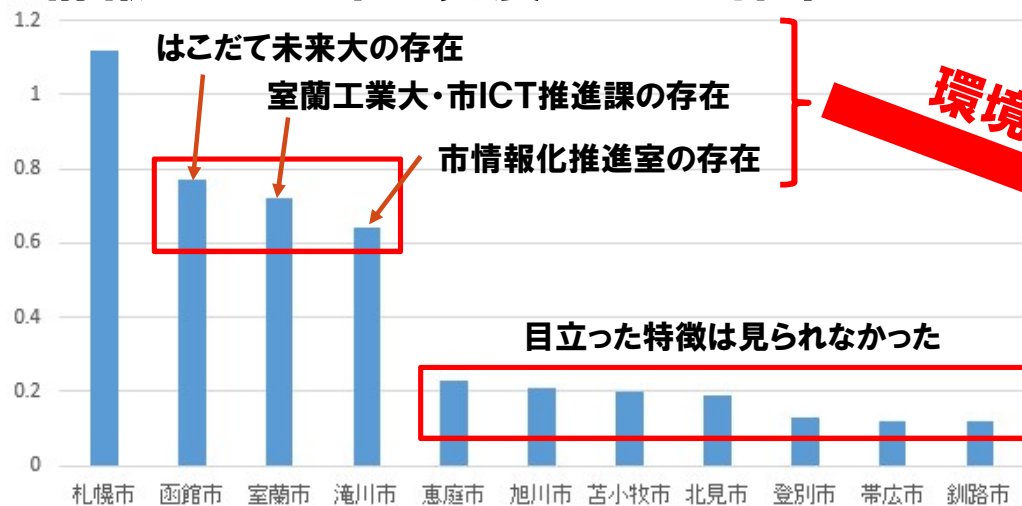
IT・ビッグデータの利用に関する地域条件

「(RESASの浸透には)地域的な偏りがある」(平成27年11月20日 記者会見)



「情報通信産業:情報サービス業」の特化係数(付加価値額)分析

情報サービス業が発展している都市ベスト10



グラフ:産業マップ・稼ぐ力分析「都道府県・市区町村の分布を見る」より並び替え

人口が多い都市ベスト20に全てランクイン
人口規模に左右されやすい傾向がある

人口

技術活用には「活かせる人材・環境」が必要

技術だけあっても有効活用できない

操作が簡単なRESASであれば
「IT・ビッグデータ」と「現場」が両立可能

本提案の地方創生シナリオ

5/14

全国共通の「RESASによる地方創生」



(IT・ビッグデータ)

現場の声
(現地調査)

**現状の確認
原因の探求**

歴史・文化
(地域特性)

**「K・K・O」に
左右されない提案**

**人口減少・少子高齢化を
学生研究所で解決する。**

**アイデアを
具体化**

**地域経済を
加工業で醸造した
御神酒の地産地消で
元気にする。**

**地域の 第二次産業 を
食料品加工業 で
元気にする。**

RESASを活用した江差町の地方創生シナリオ

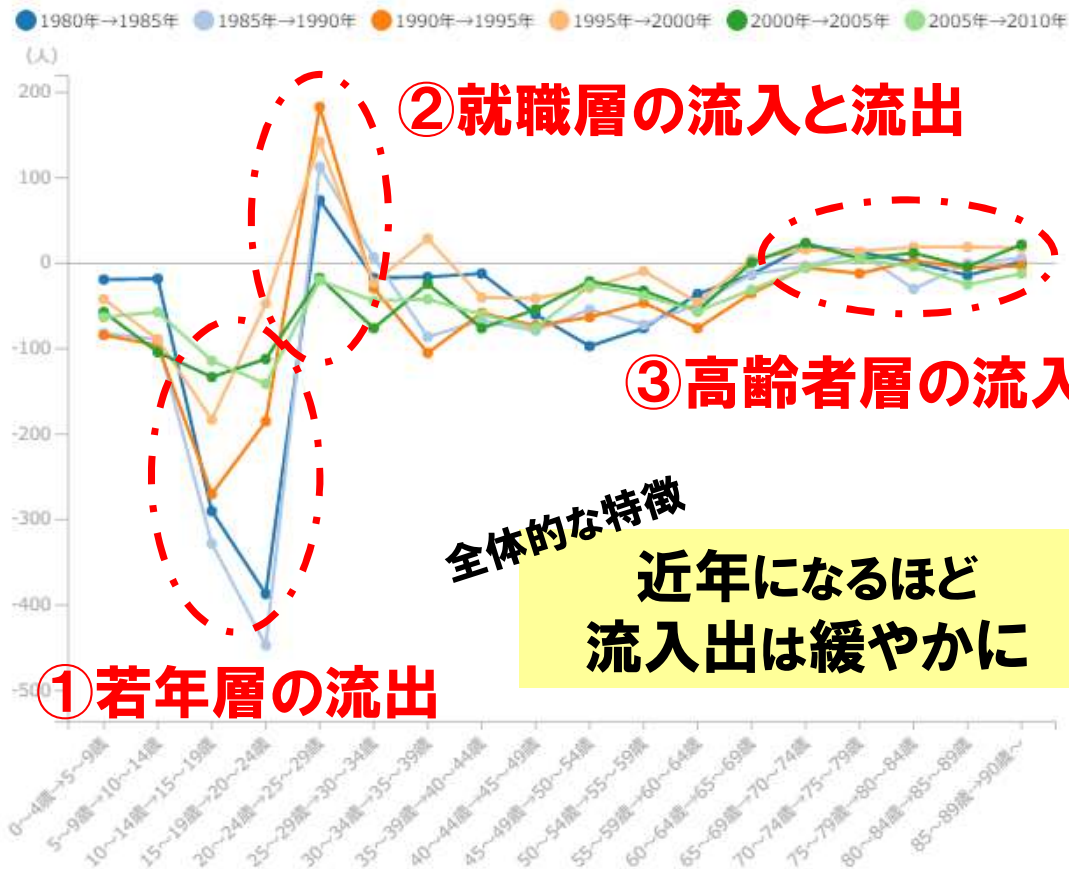
課題①：人口減少

6/14

RESAS
Regional Economy Society Analyzing System

人口移動(社会減)分析(1)

北海道江差町 年齢階級別純移動数の時系列分析



RESAS × 資料調査 による要因の推測

【グラフの波状分析:なぜ緩やかに?】

子どもの減少(自然減)

進学先の出現

Uターン者の減少

官公庁の規模縮小

③高齢者流入: 介護施設が充実

②就職層流入出: Uターン・官公庁

①若年層流出: 進学・就職

江差町まち・ひと・しごと総合戦略に基づき
更に詳細な男女別推移を分析

課題①：人口減少

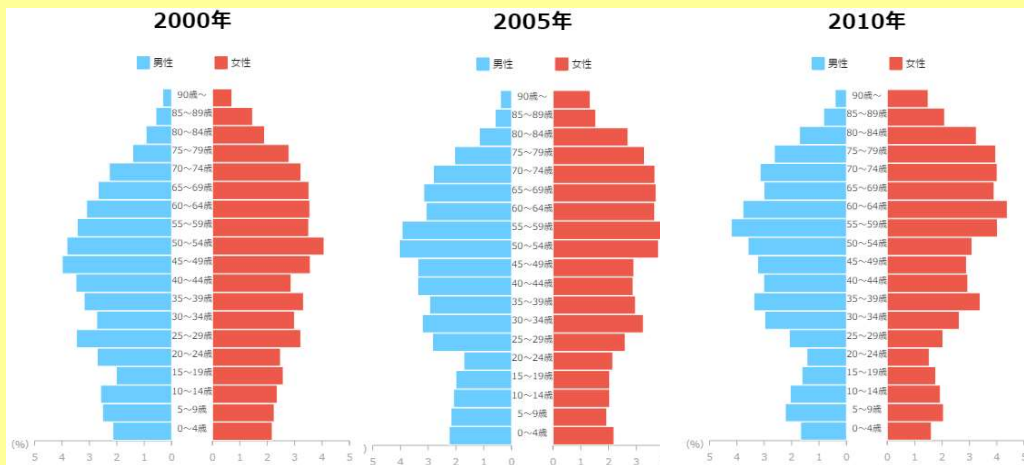
7/14

RESAS
Regional Economy Society Analyzing System

人口移動(社会減)分析(2)

人口ピラミッドから男女別推移をグラフ化！

「人口マップ:人口構成」の人口ピラミッドを使用



現状の「人口マップ」では、男女別推移は無い

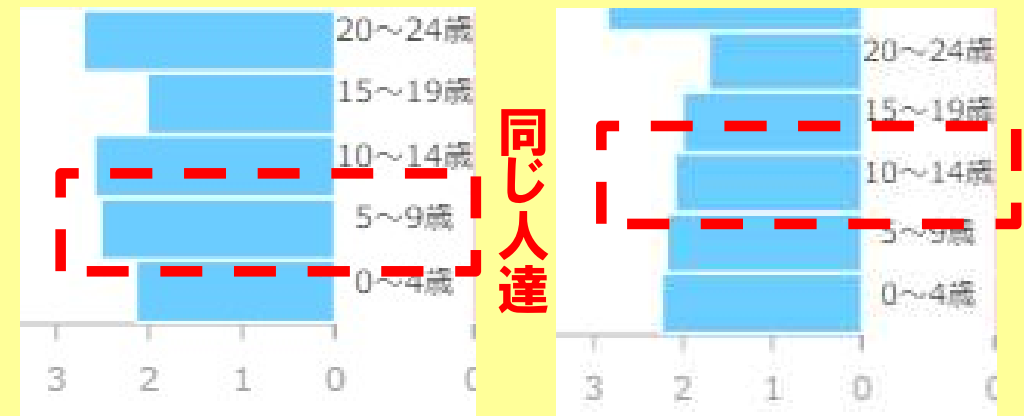


「〇〇年の〇〇世代」を基準として、
その「5年前の1世代下」と比較

「人口コーホート分析」(参考研究:東洋大学PPP研究所)

2000年:男子5～9歳

2005年:男子10～14歳



【2005年】から【2000年】を引くと・・・

この世代の男子推移数が判明する

【2000年】【2005年】【2010年】を対象に
10年間の男女別推移を計算、グラフ化



RESASを加工し、減少の特徴を分析

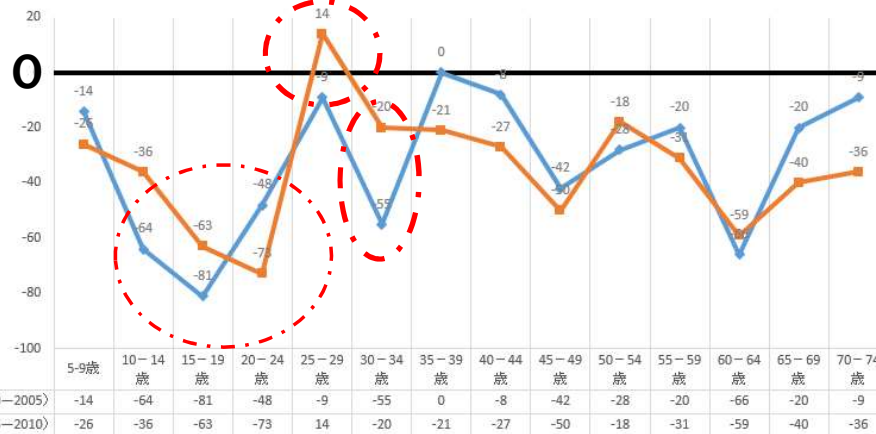
課題①：人口減少

8/15



人口移動(社会減)分析(3)

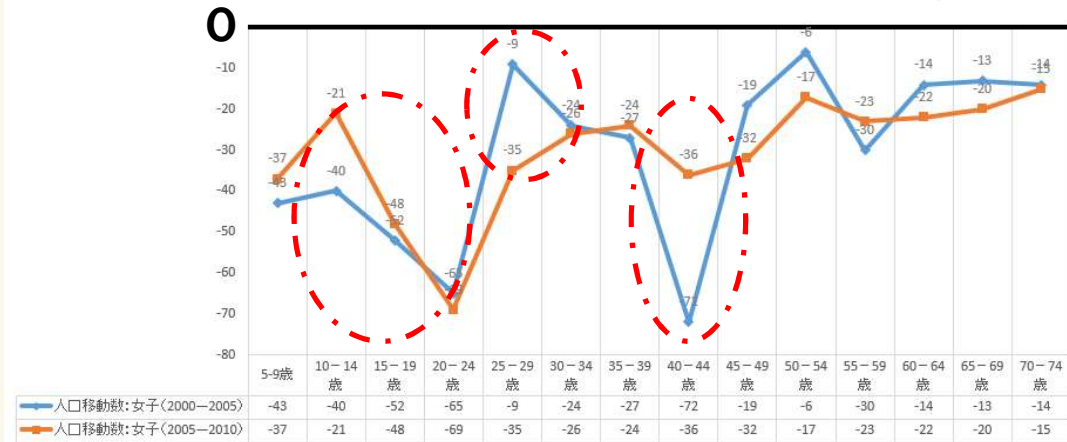
人口推移数:男性合計(2000-2005・2005-2010)



- ①:小学生-中学生・中学生-高校生の急激な減少
 - ②:25-29歳の大幅な流入
 - ③:30-34歳の大幅な流出
- Uターン者のニーズに
応えられていない

江差町:世代男女別人口推移グラフ

人口推移数:女性合計(2000-2005・2005-2010)



- ①:小学生-中学生・中学生-高校生の急激な減少
 - ②:10年間で激増した25~29歳の流出
 - ③:10年間で激減した40~44歳の流出
- 母親

分析結果

【小学生・中学生から始まっていた社会減】
【町での就職を検討する若年男性】
【移動しなくなった家族(母親)】

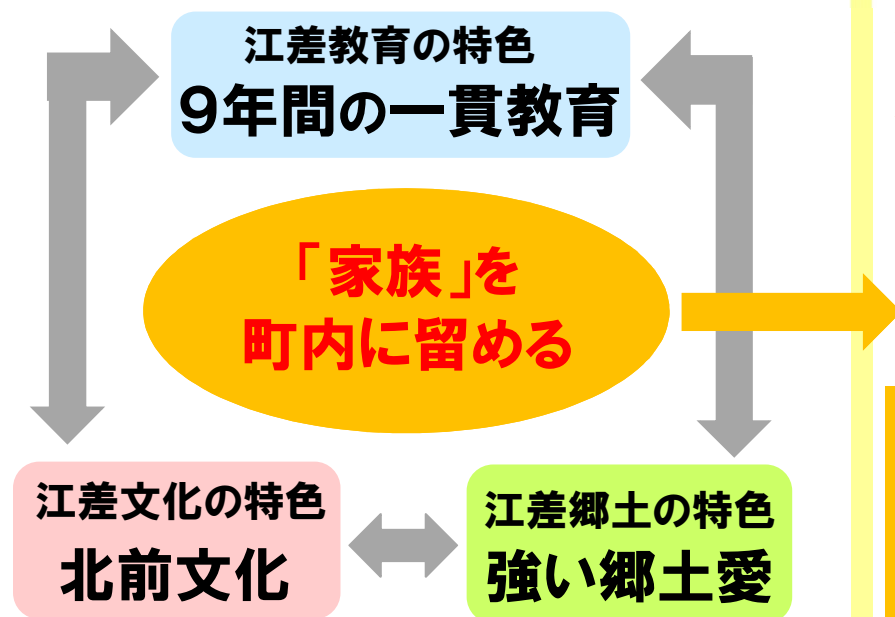
テーマA・C・Dの
視点から検討

テーマA：地域の人口減少・少子高齢化を **学生研究所** で解決する。

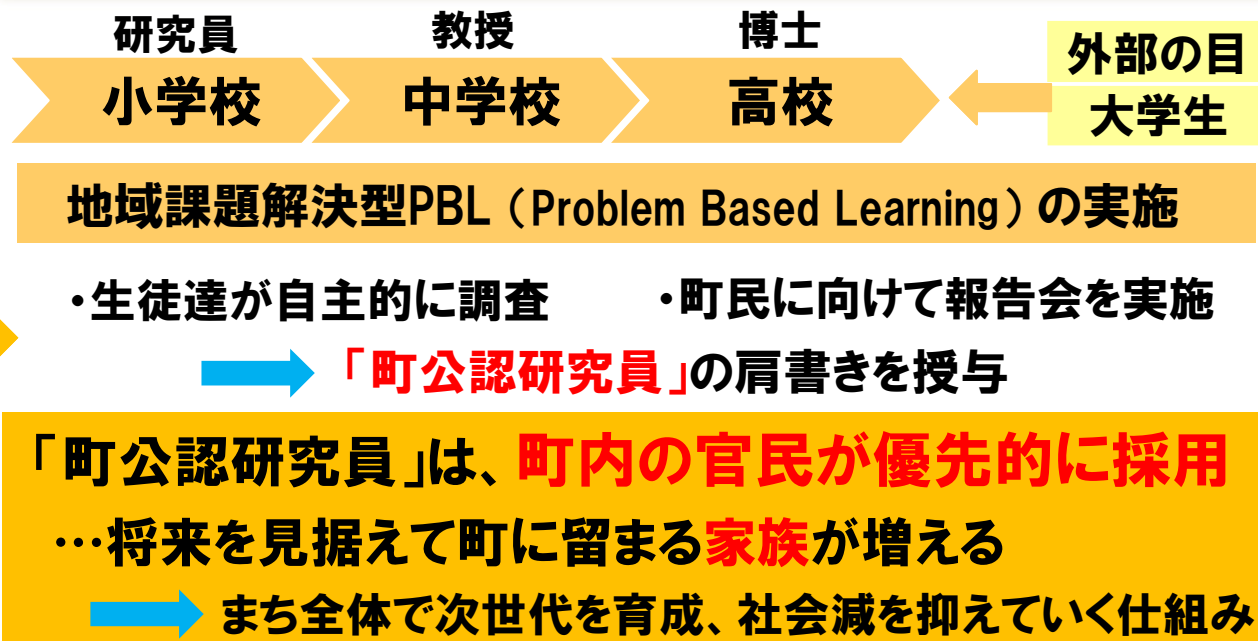
政策提案①：「『江差町北前文化学生研究所』の創設」

希望する小中学校の生徒を「**研究員**」として**江差町**が「**任命**」し、「**研究**」と称して江差町・北前文化の学習機会を創出することで、町内での就職が有利になる仕組み(特権)を構築する。

コンセプト：「江差に目を向ける教育」



江差町北前文化学生研究所



課題②：第二次産業の衰退

10/15



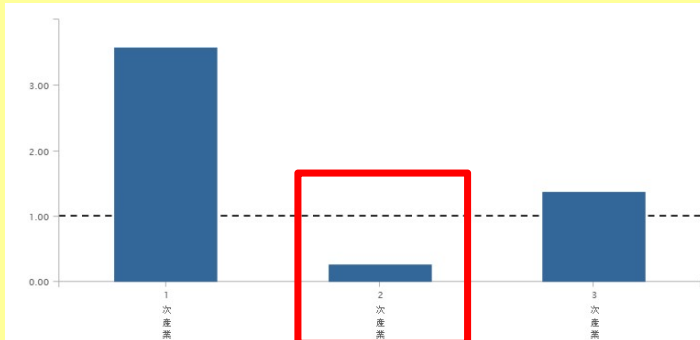
第二次産業分析

江差町は第二次産業が弱い

付加価値額は1,741自治体中**1,654位**

	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	370万円	334万円	791万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	73位	1,654位	799位

修正特化係数は飛び抜けて低い**0.27**

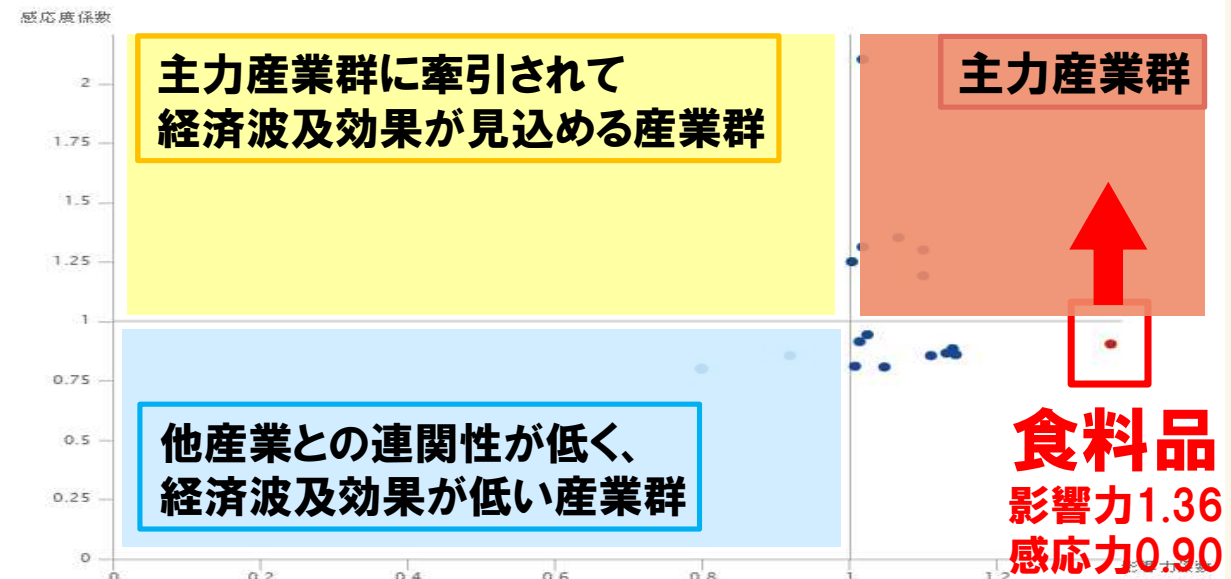


弱点(=伸びしろ)の強化を推進

影響力・感応度分析 (産業別) 2010年

指定地域：北海道江差町

指定産業：第2次産業>食料品



食料品製造業に他産業からの影響を強く受けさせれば
(感応力指数の向上)、第二次産業の育成に繋がる



食料品製造業に注目した新たな試み

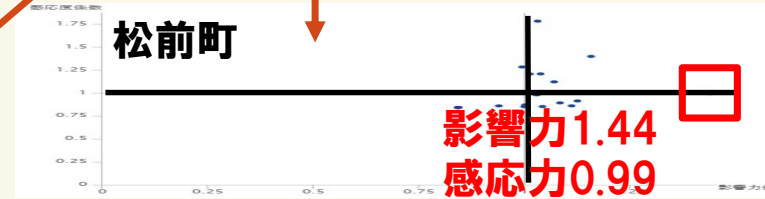
課題②：第二次産業の衰退

11/15



周辺自治体の影響力・感応度分析

渡島半島・日本海側沿岸部との地域間比較



地域比較の結果

食料品製造業が**主力産業**になっているのは**乙部町のみ**

→ 広域連携で協力要請

周辺自治体は食料品を活かしていない可能性有

隣町の乙部町は食料品が主力産業の一つ

→ 乙部町は先行事例
江差町も可能性有

地域特性を考慮した試み

テーマC:地域の **第二次産業** を **食料品加工業** で元気にする。

政策提案②：「食料品加工業の育成による産業強化」

町特産の**生産物を加工**して**食品や日本酒を製造**し、域外輸出・地産地消を推進する。

加工製品案①：「『缶つま』の真空パック食品化」



「缶つま」とは・・・

缶詰を使った酒のつまみのこと。
グランプリが開催されるほど人気。

江差町水産動物水揚量 (H27)

水産動物	1,143	554
いか	637	228
やりいか	0	1
たこ	69	45
なまこ	32	116
うに	21	18
えび	3	8
紅ズワイガニ	381	88



缶つま★レストラン

缶つま

缶つま★レストラン 明石ダコの 缶つま 九州産 いか明太
アヒージョ

缶つまに加工可能

大きな問題

地形的に
工場を作ることが難しい

缶つまの内容を真空パック化して製造する

先行研究調査・・・

檜山支庁における農産物の利用と加工

江口 祐子

(北海道檜山支庁農業振興部農務課課長)

真空パック食品の
可能性を示唆

ヒアリング調査・・・「工場は建設できない」

→真空パックは小規模設備で可能

生産物・郷土料理を真空パック食品に加工

地域色を活かした持続的な産業を創出

テーマC:地域の **第二次産業** を **食料品加工業** で元気にする。

加工製品案②：「地域特性を生かした、広域連携による日本酒造り」



農業分析

江差町農業花火図



江差町は農業の中で
稲作が強い

従来までの地酒は
江差産ではない

水道料金が北海道で最も高い

水資源 ... 道南は湧水の宝庫

酒米 ... 既に栽培中（吟風）

販路計画 ... 民謡海外支部を活用

湧水を使用して海外に発信する日本酒を造る

現地調査 ... 道南・檜山地方は**名水の産地**

乙部町(隣町) ... といの水、能登の水、他3か所

厚沢部町(隣町) ... 相生水源地

ヒアリング調査 ... 「江差町にも**山中に湧水地あり**」

江差独自の海外ネットワークで世界へ



「民謡：江差追分」の
海外支部を活用

支部が集中するカルフォルニア州を
中心に江差産の日本酒を売り込む

先行事例：山口県岩国市では**1本8万8千円**の日本酒
(一例)

「夢雀」が**ドバイ・香港**などに**進出中**

→ **広域連携と海外展開で地域全体が儲かる**

テーマD:地域経済を **加工業で醸造した御神酒の地産地消** で元気にする。 (テーマC)

江差姥神大神宮渡御祭

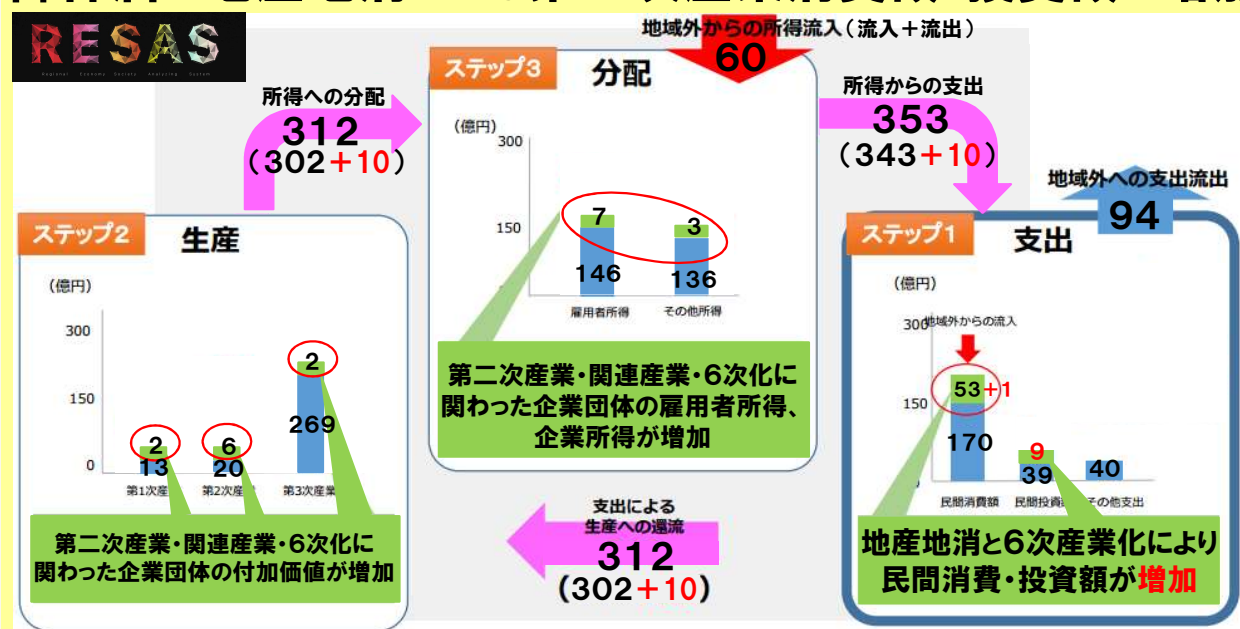


祭では**大量の御神酒**が奉納される

基本は地域での**一年を通した地産地消**

- ①学生研究所で人材確保
- ②食品加工業で産業創出
- ③祭で定期的に加工品を大量消費

地域経済循環シナリオ 御神酒の地産地消による第二次産業消費額・投資額の増加



STEP1 御神酒の地産地消を促進するために、農家、食料加工業者、研究機関等が地域外のファンドから資金調達して設備投資。

また、製品化された御神酒・缶つまにより地域内の民間消費額が増加。

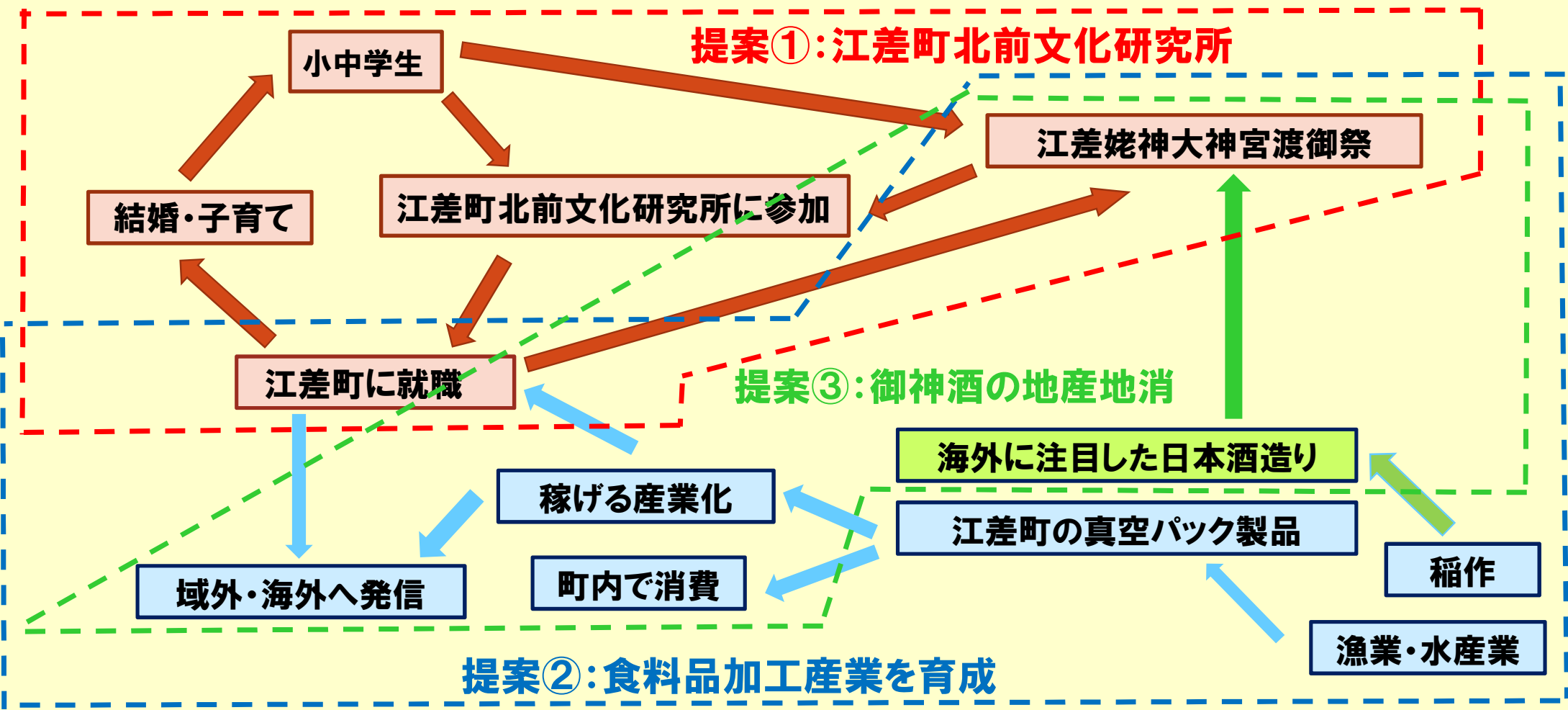
STEP2 投資された企業・団体が6次産業化に取り組み、付加価値額が増加。
御神酒・缶つまの消費と関連する新規需要により、各産業の付加価値が増加。

STEP3 関連産業の雇用者所得・企業所得が増加する。

まとめ：地域特性を活かして稼ぐ江差町の地方創生計画



データを用いた現状把握 **+** 現場の協働・協力 **=** 有効な対策に繋がる



参考文献

- まち・ひと・しごと創生本部 『地域経済分析システム(RESAS)』 2016年10月27日操作
- まち・ひと・しごと創生本部 2015 『地域経済分析システム(RESAS) 操作マニュアル』2016年10月27日閲覧
- 北海道江差町HP 『江差町の文化』『江差町の産業』 2016年10月27日閲覧
- 内閣府HP 2016 『山本内閣府特命担当大臣繰上げ閣議後記者会見要旨 平成28年8月8日』 2016年10月27日閲覧
- 伊藤修一郎 2011 『政策リサーチ入門』 東京大学出版会
- 内閣府HP 2015 『石破内閣府特命担当大臣記者会見要旨 平成27年11月20日』 2016年10月27日閲覧
- 国立大学法人 室蘭工業大学HP 2016 『学部 情報電子工学系学科』 2016年10月27日閲覧
- 北海道室蘭市HP 『企画財政部 ICT推進課 ICT推進係』 2016年10月27日閲覧
- 北海道滝川市HP 『第1章 情報化基本構想の策定にあたって』 2016年10月27日閲覧
- 内閣府HP 2015 『石破内閣府特命担当大臣記者会見要旨 平成27年4月21日』 2016年10月27日閲覧
- 東洋大学PPP研究センター 2011 『人口分析から地域の特徴を抽出するプロファイリング手法』 2016年10月27日閲覧
- 北海道教育大学函館校HP 2015 『国際地域学科 カリキュラムの特長』 2016年10月27日閲覧
- のーすもーる☆北海道の森HP 2005 『北海道名水紀行シリーズ 道南地区』 2016年10月27日閲覧
- 缶つま倶楽部HP 2016 『「缶つま」ってなあに?』『缶つまラインナップ』 国分グループ本社株式会社 2016年10月27日閲覧
- 缶つま倶楽部HP 2015 『缶つま総選挙2015』 国分グループ本社株式会社 2016年10月27日閲覧
- 江口裕子 2016 『檜山支庁における農作物の利用と加工』 J-STAGE (Japan Science Technology Information Aggregator,Electronic) 2016年10月27日閲覧
- 函館新聞 2016年10月6日付 『江差の酒米収穫上々 経済同友会が地酒造り』
- 江差追分会HP 2013 『江差追分会 支部一覧』
- 朝日新聞デジタル 2016年10月23日付 『1本8万8千円 山口産の日本酒「夢雀」、狙うは海外』
- この他ヒヤリング調査・フィールドワークにて情報収集をした。ご協力を頂いた皆様、誠にありがとうございました。